



1

VOL.07

2024 January

MICHINOKU MONTHLY

みちのく

Lion

ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネットライオンみちのく編集局

「第12回 弘前ライオンズクラブ杯つがるこども囲碁大会・11月18日」(弘前LC)

11月18日(土)山道町囲碁クラブにおいて、第12回弘前ライオンズクラブ杯つがるこども囲碁大会が開催されました。この事業はもともとNHK弘前支部主催で7年間続けられた「つがるこども囲碁大会」が諸般の事情で継続できなくなり、当クラブと交流のある日本棋院弘前支部からの要望により引き継いだ事業で、津軽地方の園児から中学生までを対象に、囲碁の普及と底辺拡大を目的としております。今回は2019年11月の開催を最後にコロナ禍の影響により3大会が中止を余儀なくされ4年ぶりの開催となりました。当日は残念ながら小学生3名、幼稚園児1名、合計4人の参加となりましたが19路盤の部で総当たり戦、段級差による手合割で進められました。子供たちは皆、真剣な表情で対戦していたのが印象的でした。また対戦後に審判員を務めていただいた日本棋院弘前支部 支部長、幹事長などのアドバイスもありお昼までの短い時間ではありましたが、囲碁の好きな子供たちにとって非常にためになった大会だったと思います。表彰式ののち、大会実行委員長である秋元弘一様より、来年も囲碁のお友達をたくさん連れて参加してくださいね!!とあいさつののち、お昼ご飯と参加賞をお渡しし解散となりました。



あけまして
おめでとうございます!
今年もよろしく
お願いいたします!



5R
リジョン・
チェアパーソン
L田頭 初美



5R1Z
ゾーン・
チェアパーソン
L日向 俊男



5R2Z
ゾーン・
チェアパーソン
L川口 誠一

The International Association of
Lions Clubs District 332-A 2023-2024 Aomori Japan





洋蘭に魅せられて -7- 今月は、メキシペディウム属について紹介します。



2023年9月16日(土)～24日(祝) 平内町夜越山サボテン公園第10回記念「秋の合同展示会」グランプリ、最優秀賞受賞。

属名: Mexipedium メキシペディウム属

メキシペディウム属の原産地は、メキシコ南部の一部地域のみで自生する一属一種の大変珍しい地生種です。7年程前までは、Phragmipedium フラグミペディウム属の中に含まれていましたが、英国、イギリス王立園芸協会(RHS)が新しい属と認定しました。

種名: xerophyticum ゼロフィティカム

メキシコ南部に自生する地生種。一属一種で日本での開花例が少なく、珍しい花であります。花径は2cm程、可憐で可愛い。長期(4～5ヶ月)にわたって、一花ずつ咲き続けます。(不定期咲き)



ゼロフィティカム 普通の個体



リップ(唇弁)にピンクが入らない白の個体(超希少タイプ)

(提供) L 長尾 幸治 (青森中央LC)



■ パティ・ヒル国際会長メッセージ
Changing the World

■ 332-A地区ガバナーテーマ
Think Globally Act Locally
—— 地球規模で考え 足元から行動しよう

■ 332複合地区アクティビティスローガン
東北はひとつ!!
共に進もう友愛と相互理解の精神で!!

■ 332-A地区アクティビティスローガン
チンギン コンズェン
青銀共創
若者とシニアが、互いに理解しあい、共に学び、
共同でイノベーションを起こそう!

CONTENTS

■ 新年のご挨拶とガバナー公式訪問を終えて	03
■ 3R2Z・3Z 第2回ガバナー諮問委員会	04
■ 4R1Z 第2回ガバナー諮問委員会	04
■ 4R2Z 第2回ガバナー諮問委員会	05
■ 3R1Z 第2回ガバナー諮問委員会	05
■ 2R1Z・2Z 第2回ガバナー諮問委員会	06
■ 5R1Z・2Z 第2回ガバナー諮問委員会	06
■ 八戸白鷗LC設立50周年記念 南部地酒と食の夕べ	07
■ 11月14日は世界糖尿病デー	07
■ マイクラブ・フューチャーズ	08

■ クローズアップ・アクティビティ	11
■ クラブ・アクティビティ	13
■ メルビン・ジョーンズ・フェロー献金 LCIF100キャンペーン献金/LCIF献金クラブ	17
■ 下北ネクストライオンズクラブ 認証伝達式	18
■ ライオンズクエストワークショップ開催	19
■ 公認ガイディングライオンセミナー	20
■ 新入会員紹介	21
■ 会員動向	22
■ LIONS DAY LCIF人道支援「平和への祈り」お知らせ	23
■ 編集後記	24

新年のご挨拶とガバナー公式訪問を終えて

ライオンズクラブ国際協会 332-A 地区
地区ガバナー・GATファシリテーター

L 大 矢 進



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。ブラザークラブメンバー皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より地区キャビネット運営に際しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、コロナが5類感染症に移行し、経済活動が活発になったことと思いますが、それまで積み重なった負の物、また円安進行も絡んでの異常なまでの物価の高騰が今現在も生活に重くのしかかっています。またロシアによるウクライナ進行はいまだ出口が見えない泥沼状態です。さらにイスラエルとパレスチナの戦い、我々人類は、人類が皆幸福に生きるために科学技術を進化させ、様々なことを学んできたと思います。しかし一体何を学んできたのでしょうか。戦争で泣き叫ぶ子供の映像を見るとなんと愚かなことと思えます。また気候変動に於いてはもう待たない状態です。昨年東北に於いては秋田、福島での豪雨災害、世界に目をやるとハワイ・マウイの山火事による市街地の焼き尽くし、またモロッコ地震、リビアの洪水等多数の人命にかかわる自然災害が多発し、映像を見て胸を痛めたものと思います。

この様な時、災害プログラムがある

ライオンズの支援が必要とされ、またライオンズが地球上にある意味、必要性が理解できます。パティ・ビル国際会長メッセージ「Changing the World」世界を変える、「大切なのは目的地ではなく、道のりだ」。世界を変えることは、果てなき旅のようなものです。そこには折り返し地点も、終わりもありません。しかし始まりはあります。その始まりはあなたが人を思い、地域を思ったときにもうスタートしています。ガバナーテーマ「Think Globally, Act Locally」。地球規模で考え、足元から行動しよう。世界140万人の仲間と思いの共有。そして始めましょう。変える道のりのスタートです。

またこの紙面をお借りし、公式訪問を終えて私なりの感想を述べさせていただきます。この度はブラザークラブの皆様に変えてご苦労お掛けした事申し訳なく思っています。ただ三役の皆様とは同じライオンズマンとして、膝を突き合わせお話をしたいと思ひ、個別面談とさせて頂いた

きました。なぜそうかと思ひましたのは、コロナもあり、また地域の経済状況、少子高齢化など、一生懸命クラブ運営をしているにも関わらず、なかなか結果が出ない。また国際協会からの重点事業とはいえ、係ることが出来ないほどの会員減少など。様々な悩みを同じライオンズマンとして話し合いたいと思ひました。

皆様のご意見を賜り、その中に何かヒントがあれば、ましてや共通の解決策があれば、発信していきたいと思ひたからです。

先ほど申し上げたクラブの問題はコロナなどの起因によるメンバーが集まることが出来なかつた。しかし5類になつても出席率が悪い、だんだんその内つまらなくなつてきた、という意見がありました。ではどうしたらいいのか、人は刺激があると興味があつてきます。その刺激は人だと思ひます。合同例会、合同アクティビティが刺激のきっかけにならないだろうか。また、親子例会も考えてもらいたい。実際、自分のクラブアクティビティを他のクラブと合同で行いたい、体力的に無理になつたアクティビティをカバーしてもらいたい。そのような意見が出ました。この件に関しては2つのクラブが合同アクティビティを行い、補完しあいよかつたと言っています。今会員の減少、コロナ後を考えると、お互いが刺激しあう何かを行う必要があります。皆さんと対話しながら思うことは、やっぱり皆さんライオンが好きなんだと思ひました。またアクティビティや事業資金獲得に於いて

も、地域に根差し子供の時から慣れ親しんだ祭りがターゲットになつていきます。やっぱり人との交流のための要ですし、祭りを盛り上げることは、地域の賑わいを無くさないことに繋がります。ライオンズらしいと思ひます。

各クラブのアクティビティをお聞きいたしました。気が付いたことがあります。それは学校のスポーツ関係です。今、先生方の働き方改革により、放課後のクラブ活動が困難になつてきています。また少子化により、例えば団体戦の競技、サッカー、野球等、複数の選手を必要とする競技は人数が確保できなくなつていくと聞きました。その様な中、今までライオンズが各学校に支援金のアクティビティはしていましたが、さらに他の学校に声を掛け、学校どうしの懸け橋となり、2校で1クラブを作り競技を可能にしていく、そのようなお話も聞きました。行政がなかなか出来ないこと、また地域のニーズに沿つたことはとても素晴らしいと思ひます。我々ライオンズがバインダーとなつています。国際会長がオセアルフォーラムでおしゃつていました。行政と我々は協働していかなければならぬ。それがさらに我々のアクティビティを高めることになる。私の任期はあと半年ありますが、メンバー皆様のアクティビティを精一杯応援してまいる所存です。

終わりに各クラブの発展と、メンバー各位のご多幸を祈念し挨拶いたします。おめでとございます。

3R2Z・3Z 第2回ガバナー諮問委員会

11月17日(金)

11月17日(金)第2回ガバナー諮問委員会は、「相撲茶屋ちゃんこ」五所川原市錦町に於いて開催しました。五所川原東日流LCメンバーでもあり、市内では大きな料理店です。大広間は、他の団体が既に会議中でした。大関と言う部屋で少し狭いと思いましたが。

五所川原LC、鶴田LC、深浦LC、五所川原東日流LC、五所川原中央LCとそろいの中にRC L加藤正彦をお招きしての諮問会議となりました。

3R2Z・ZC L安田保美挨拶、クラブ間どうしの交流、お互いに行き交うことを掲げ、質問事項については、各クラブの意見を求めているのでした。

次年度ZCについては、鶴田LCで決まりました。



最後にRC L加藤正彦の講評となりました。突然の参加だったので筆者は、何か特別な問題があるのかと思いましたがどんな状況での会議なのか肌で感じたいとの事でした。

「会員数の減少はどのクラブも頭を抱えています。まずは、会員維持をすること、その為には楽しい例会にする、雰囲気をよくすること、本日のような和やかな会議のように」他にもいろいろと情報をいただきました。

狭かった部屋での会議となりました。逆に近い状態で話がとおり、お互い理解を得たように思いました。

第3回目の諮問委員会は、3月29日(金)18:30ホテルサンルート五所川原で開催することで会議を閉じました。

3R2Z機関誌特派員

L田村 一男



4R1Z 第2回ガバナー諮問委員会

11月17日(金)

11月17日(金)18時より十和田市「サンロイヤル・とわだ」にて、4R1Z第2回ガバナー諮問委員会が開催されました。野辺地LC会長L市ノ渡丈廣の開会の辞の後、諮問委員会への出席者の確認をした後諮問会議に入り、主に諮問書に沿って会議が進められ、会員維持のために取り組んでいる事項について各クラブより報告がなされました。またZCより各種セミナーへの参加により様々な知識の取得やクラブのPR活動・会員増強に繋がる主旨から積極的なセミナーへの参加の願いがありました。また、L中野渡RCよりニューメンバースクールについて詳細が説明され、開催の際には、各クラブより多くの会員の参加をお願いしますとの要望がございました。

諮問会議終了後懇親会が行われ、十和田おいらせLC会長L高瀬秀喜の開会の辞、L立崎ZCより挨拶をいただいた後、十和田稲生LC会長L岩城孝氏の乾杯発声でスタートし、お酒も入り終始和やかな雰囲気のもと懇親を深め、中締めを三沢LC会長L月館学のライオンズローア三唱にてお開きとなりました。

第3回諮問委員会の際にも各クラブ4役の皆様多くのご出席をお待ちしております。

4R1Z機関誌特派員

L大澤 祐一郎



4 R 2 Z 第2回ガバナー諮問委員会

11月18日(土)

11月18日18時より、プラザホテルむつにて4 R 2 Z第2回ガバナー諮問委員会及び連絡協議会が開催されました。L石川大輔ZCの挨拶に続き、審議に入り、各クラブ代表から諮問書への回答が報告されました。

また、L石川大輔ZCから次期ZCとして予定のL高屋龍一が紹介されました。

最後にL中野渡勝春RCからいくつかご報告がありました。

まず、第二副地区ガバナーのためのキャビネット立ち上げに向けてのアドバイスがありました。

また332-C地区が主体で実施している中古メガネリサイクル事業については武萬圓堂各店が協力しているので活用してほしいことを述べられました。

震災が多いのでアラートセミナー開催時は是非参加してほしい旨のご要望もありました。

最後にニューメンバースクールを来年2月9日に三沢で開催予定なのでこれも是非参加してほしいとのことでした。

そのあとの懇親会ではむつLCC会長のL中村亨の開宴の挨拶に続き、むつLCC第二副地区ガバナーL藤田鉄哉の乾杯で、一時間程度各参加クラブ代表が意見交換の場としての有意義な時間を過ごし、東通LCC会長のL奥島貞一の閉会の挨拶で和やかに終了しました。

4 R 2 Z 機関誌特派員
L竹本 博典

3 R 1 Z 第2回ガバナー諮問委員会

11月25日(土)

3 R 1 Zの第2回ガバナー諮問委員会が、11月25日(土)平川市の津軽おのえ温泉・福家で開催されました。

ZC L福士誠造が議長となり、10項目の諮問事項について審議されました。

会員数では、黒石鳥城LCCが2名の増、田舎館LCCからは希望者の動きが報告されました。会員維持のための工夫はみられるものの、リーダー養成や各セミナーの活用、積極的な参加が求められました。

クラブ交流では、姉妹クラブとの交流(黒石LCC・平賀LCC)が報告され、アクティビティの外部発信については、各クラブとも地元紙へ情報を積極的に働きかけていました。

又、ガバナー公式訪問については、ガバナーの年度目標は、各クラブとも共有されており、個別面談の時間が短い、連絡事項は書面配布等の要望がありました。面談の進め方については好感がもたれていました。

次回は、2月13日(火)を予定して会議は閉会しました。

3 R 1 Z 機関誌特派員
L中畑 忠弘





2R1Z・2Z 第2回ガバナー諮問委員会

11月27日(月)

11月27日(月)18時30分より今年度2回目の2R1Z・2Zガバナー諮問委員会が弘前パークホテルにて開催されました。

当日は1Z・2Z合わせて9クラブ37名の参加で行われ、最初に弘前西LC幹事L杉間修一の司会による全体会議ののち、各ゾーンに会場を移し2R1Z・ZC L木村和生および2R2Z・ZC L椛澤陸子が議長となり諮問会議に入りました。

今回は前回の反省点をもとに(時間が短かった)10分間会議時間を増やし行うことになりました。

諮問会議では10項目の諮問事項について順番に各クラブより順次説明があり、それに対し活発な意見交換がみられました。なかでも会員維持、例会の参加率を上げるため楽しい例会を工夫しているという話、事業資金獲得のため苦慮しているという話の中で、意外にも津軽の食と産業まつりに出店したクラブの事例などの話もあり様々な意見交換がなされたという印象をうけました。

会議終了後、2R・RC L福士秀文の良いところ、悪いことでも意見交換してあげばきつと次に繋がっていくのでは...とお話と乾杯の音頭で懇親会が始まり、いつもどおり和気あいあいとした時間を過ごしました。

最後は弘前西LC会長 L高橋秀樹のライオンズローア、1Z・ZC L木村和生の閉会ゴングにておひらきとなりました。参加の皆様おつかれさまでした。

2R1Z機関誌特派員
L小笠原 博史



5R1Z・2Z 第2回ガバナー諮問委員会

11月27日(月)

11月27日(月)18時30分より八戸グランドホテルにて、5R2023(2024年度第2回ガバナー諮問委員会)が開催されました。

今回のガバナー諮問委員会を担当された八戸ライオンズクラブ会長L板橋 信の開会のことばから始まり、出席者の紹介の後、5R・RC L田頭初美、1Z・ZC L日向俊男、2Z・ZC L川口誠一の3名からのご挨拶を頂戴しました。

その後議案へと入り、各クラブから提出されたガバナー諮問事項に基づいて議論が交わされました。次に5Rローテーションの進捗状況について報告と確認がなされ、その後は5R会員名簿作成についての報告が

あり、ニューメンバースクールについての案内と参加の要請がありました。最後に各クラブから今後予定されているアクティビティやチャーターナイトの案内があり諮問委員会は閉会となりました。

諮問委員会終了後は、同会場にて懇親会が開催されました。司会は八戸ライオンズクラブ幹事L田中満が勤め、1Z・副ZC L石黒一寿の開会のことばで懇親会が始まり、ウィ・サーブは1Z・ZC L日向俊男が趣向を凝らして日本語ヴァージョンで行いました。最後にライオンズローア三唱を2Z・ZC L川口誠一が行い、盛会のうちにお開きとなりました。

5R1Z機関誌特派員
L道尻 浩助





八戸白鷗ライオンズクラブ設立50周年記念
南部地酒と食の夕べ
 八戸白鷗LC 八戸パークホテル 11月10日(金)



八戸白鷗ライオンズクラブが誇る歴史的な設立50周年を祝うべく、「南部地酒と食の夕べ」が令和5年11月10日(金)に八戸パークホテルにて、L大矢ガバナールをお迎えし、参加者約200名で開催されました。八戸白鷗ライオンズクラブの皆様が主催したイベントでは、お酒のきき酒大会やお酒のクイズ大会など、様々のエンターテインメントが用意されていました。

又、美味しい日本酒のカクテルの提供や、豪華な景品が用意されたラッキーカード抽選会など、参加者の皆様には、楽しいひと時を過ごしていただけた様です。

この特別な夜には、地元の誇る銘酒が脚光を浴び、楽しみに満ちたイベントが繰り広げられました。

この素晴らしいイベントは、八戸酒造、八戸酒類、桃川、南部美人、キリンビール、洋酒喫茶、プリンス様のご協力により支えられております。地元企業の協力によって、地域の絆がさらに深まった夕べとなった様です。

八戸白鷗ライオンズクラブL中村会長はこの記念すべき50周年を機に、これまで以上に地域社会に貢献してまいります。今回のイベント収益金は青少年育成資金等に使われます。」と、コメントを頂きました。

クラブの献身的な取り組みと地域への愛情は、今回のイベントでも光り輝いておりました。この特別な夜の記録は、地域の結束と八戸白鷗ライオンズクラブの熱意が詰まった素晴らしいイベントでした。

5R2Z 機関誌特派員
 L小田 喜八郎



青森LCでは11月14日の「世界糖尿病デー」にちなみ、11月第1例会で青森県糖尿病療養指導士による「糖尿病予防講話」を実施いたしました。

「11月14日」は世界糖尿病デー

世界糖尿病デーとは？

世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために1991年にIDF(国際糖尿病連合)とWHO(世界保健機関)が制定し、2006年12月20日に国連総会において「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議(UN Resolution 61/225)」が加盟192カ国の全会一致で採択されると同時に、国連により公式に認定されました。11月14日は、インスリンを発見したカナダのバンテイング博士の誕生日であり、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして顕彰しています。世界糖尿病デーは、現在、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数な疾患啓発の日となっており、この日を中心に全世界で繰り広げられる糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。

※「世界糖尿病デー」ホームページより引用
<https://www.wddl.jp>



青森県糖尿病療養指導士 武井秀貴氏をゲストに招き、糖尿病についての講和をしていただきました。

My Club Features マイクラブ・フューチャーズ



保護者の代わりにサンタがプレゼントを届ける「サンタが家にやってくる」



田名部祭り期間に開催した「復活！みこし祭り」

4R2Z むつ LC

むつライオンズクラブの重点アクティビティとして、まず紹介したいのが、田名部祭り期間に開催した「復活！みこし祭り」です。かつて他団体が主催していたみこし祭りが廃止となったため、小規模ではありますが、むつLC所有のみこしを活用したみこし祭りを実施しています。障がい等何らかの理由で、祭りへの参加が躊躇われてしまふ方々が、気軽に祭りへの参加体験できる場を提供したいとの思いから、昨年度より実施しています。

また、クリスマススイブに、保護者からお預かりしたプレゼントをサンタクロースに扮装した会員が、子供達待つ自宅へ届ける「サンタが家にやってくる」は、他クラブへも広がりを見せておりますが、当クラブが発祥であります。子ども達のみならず、親御さん方の笑顔に触れ合える大変有意義でやりがいのあるアクティビティですので、やってみたいというクラブがあれば、お気軽にお問い合わせ下さい。

4R2Z 東通 LC

東通ライオンズクラブは、今年35周年を迎え、記念式典・祝賀会を挙行致しました。記念事業として、東通音楽クラブへ楽器購入資金として50万円を寄贈致しました。こちらの音楽クラブは、学校の働き方改革の影響による部活動廃止の受け皿として、小学校吹奏楽部が地域移行しスタートしたばかりで、楽器不足に苦慮しているとの事でしたので支援を決めました。

12月の当クラブのクリスマス家族会では、その御礼ということで、演奏を披露して頂きます。

継続事業では、一人暮らしの高齢者世帯へお米2キロの提供を社会福祉協議会と連携し年末に行っています。2月には、ゴニカン世界大会ーN東通場所を開催しておりますが、今年は、事業所・行政・村民で健康への課題を取り組む「さんぼ連」とコラボする予定です。健康への課題とトランプ大会…どう繋がるのか!? 気になる方は、是非2月の大会へ参加を！ 問い合わせは東通LC事務局まで。



4R2Z むつみらい LC

むつみらいライオンズクラブは、昨年度25周年を迎えましたが、正会員が8名と少数精鋭状態となっており、アクティビティについては、むつLCとの合同や参加協力という形によるものが多くなっています。

その中で、独自のアクティビティとして「鮭の稚魚放流」事業を4月に、第三田名部小学校の児童を招いて行っておりましたが、コロナ禍や稚魚の不漁などで、ここ数年は開催中止が続いております。今年度は何とか開催したいと考えています。

会員同士の懇親を深めるために行っていた旅行例会も、コロナ禍で休止しておりましたがこちらも再開させたいと考えています。

また、会員増強については、幸い40代・50代の会員も在籍しておりますので、彼らを中心に、喫緊の課題として増強を進め、クラブの存続を図り、新たなアクティビティの創設や現在休止しているアクティビティの復活ができるくらいまでに会員を増やしたいと思っております。



My Club Features マイクラブ・フューチャーズ

4R2Z

下北ネクスト LC

下北ネクストライオンズクラブは、今年4月に発足し、6月25日に認証状伝達式を挙行了した出来たばかりのスペシャルティクラブです。下北を盛り上げる活動をコンセプトとしております。これは、最初に入会予定者で集まった際に、

様々な魅力的な意見が出たため、どれか一つに絞るのは勿体ないとの事で全てに対応できるクラブコンセプトを！という事で決めさせて頂きました。

今年、親クラブであるむつLCのアクティビティへの参加協力という形で奉仕活動を行って頂きましたが、年明け後は、独自アクティビティを展開する予定となっております。スペシャルティクラブであるため、どうしても財源が少なく苦慮する部分もありますが、親クラブやブラザークラブ等からも協力を得ながら、実現したいと考えております。

★大変遅くなりましたが6月25日の「下北ネクストライオンズクラブ認証状伝達式」の記事を18頁に掲載してありますので、是非ご一読ください。



5R1Z

八戸 LC

八戸LCの最大の特徴は全体的なフランスの良さです。会員は各世代満遍なく在籍しており、30代から80代まで和氣満々と活動しています。八戸LCの今期のアクティビティは、地域の将来を担う青少年健全育成に注力しています。

具体的には、今年初めてチャリティ・ハロウィン・ウィーンパーティーを開催し、大人から子供まで仮装して一緒に楽しめるものになりました。その収益の中から、八戸市子ども支援センターに、東京パラリンピックで有名な「たつぽつチャ、フロッカー」と呼ばれるフロアカーリングを寄贈。はちのへ未来ネットの「クリスマスプレゼントの木」事業への協力。子ども宅食おすそわけ便にも、物資と人員両面で協力しています。

また、小児がん患者やその家族への支援のためにレモネードスタンドを千葉学園高校バザーで実施、若い世代にライオンズクラブのPR活動も行いながら二日間で10万円以上の収益があり、寄付する予定です。

10月7日・8日
千葉学園高校バザーでの
レモネードスタンド



10月28日 ハロウィンパーティー

5R1Z

八戸三八城 LC

八戸三八城LCは、今期45周年を迎え、式典を本年(令和6年)3月16日に八戸プラザホテルに於いて挙行的ることになっております。

今まで、ブラザークラブ並びに姉妹クラブの苦小牧ハスカップLCはじめ多くの皆様に支えられ活動をしてまいりました。重点アクティビティとして、長根スピードスケート・八戸市学生書道展・八戸市自転車競技大会への協賛をはじめ、5R合同献血運動・国際平和ボスター展開催への参加が継続事業として実施しております。最近、クラブ単独での献血運動も大きな柱となりました。

しかし、様々なアクティビティをするには事業資金が必要で、資金獲得の一助としました。また、キャビネットからの災害支援金等の緊急要請があった場合、募金活動も臨機応変に対応実施いたします。



My Club Features マイクラブ・フューチャーズ



5R1Z 八戸ゴルフ LC

八戸ゴルフライオンズクラブは発足2年目を迎えました。クラブ活動を楽しみ明るい未来の為奉仕活動を推進することをスローガンに活動しております。27名でスタートしたクラブは現在34名となっております。

主活動といたしましては毎月の例会ゴルフコンペです。コロナ禍も明け積極的に懇親会も含めた例会にてお會員の親睦を図っております。毎月のゴルフコンペですが他クラブからのゲスト参加も歓迎しております。今後も交流を盛んにしていきたいと考えております。チャリティーコンペを通じ毎回ドネーションを参加者から頂き、年度終盤に寄付活動しております。今年度の寄付先は決めておりませんが昨年度は日本ダウン症協会青森県支部八戸小鳩会へ寄付させていただきました。また、他クラブ主催のチャリティーにも必ず参加しております。今後の活動としては主であるチャリティーゴルフコンペ開催は勿論のこと、會員の増強と他クラブへの協力も惜しみなくやっていきたいと考えております。今後ともよろしく申し上げます。



5R2Z 八戸東 LC

八戸東ライオンズクラブ独自のアクティビティの具体的な内容について
●目の見え方で困っている人のための展示体験会『愛・Eyeライブラリー in はちのへ』
(青森県立八戸盲学校イベントを主催)

- 八戸東ライオンズ杯ちびっこサッカー大会 (八戸圏域保育幼児のサッカー大会主催)
 - はちのへ子供食サードビスでお米24トン寄贈(困窮者支援)とプレセントの木への支援子供たちが貰いたいのをプレゼントする)
 - 八戸東ライオンズクラブ旗高校女子ソフトボール大会主催
 - 湊小学校、青潮小学校への図書券寄贈
- 等々これからも時機に合った、地域に必要とされる奉仕活動を、真に喜ばれるよう會員で協力しながら続けてまいります。



5R2Z 五戸お祭り LC

五戸お祭りライオンズクラブは、令和4年9月23日に結成されたスペシャリティクラブです。
これまで五戸町には五戸ライオンズクラブが有りましたが令和2年6月に解散。しかしライオンズクラブの燈火を消してはいけない」と八戸ライオンズクラブが中心に動き再結成に至った次第です。

メンバーは五戸町長から、元日ハムのピッチャーまで15名。例会は「クリスマスケーキ例会」や「おせち料理例会」とアイデアを出しながら開催しています。
我がクラブでは昨年の8月の五戸夏祭りと9月の五戸秋祭り初めての出店を行い、焼きそば、たこ焼き、ソフトドリンク等の販売を行い、その収益金の一部を開校150周年を迎えた五戸小学校へ寄贈させていただきました。また今後も小中学生の教育に向けた支援を続けて行く予定です。

もちろん令和6年の五戸のお祭りにも出店しますので、五戸町のお祭りに来た際には是非とも五戸お祭りライオンズクラブの旗を目印に遊びに来て下さい。
県内でも新しいひよこライオンズクラブメンバーが、會員皆様のご来店を心よりお待ちしております。



Close up ACTIVITY クローズアップ アクティビティ

3R1Z 黒石ライオンズクラブ
黒石烏城ライオンズクラブ

「平和ポスター参加作品展示」

●日時／2023年11月7日～11月13日

2023年度平和ポスターコンテストに黒石小学校をスポンサーし参加いたしました。11/7～11/13まで、参加協力頂いた黒石小学校6学年生徒の応募全参加作品75点の展示を、黒石市教育委員会の共催を得て黒石LCと共同で展示を実施しました。展示及び撤去作業参加L19名。

黒石烏城ライオンズクラブ 幹事 L後藤 英輝



「第43回 青森ジュニアオーケストラ演奏会支援」

●日時／2023年11月19日(日)・13:00開場・14:00開演 ●場所／リンクモア平安閣市民ホール ●参加L／7名



青森ジュニアオーケストラは1976年に青森市民交響楽団の下部団体として設立され、47年の歴史を誇る。2003年より函館ジュニア・ドリーム・オーケストラとの交流が始まり、お互いの演奏会に友情出演をしあっている。ライオンズクラブとの関りは「2012年青森ライオンズクラブ結成55周年・青森ライオネスクラブ結成35年記念式典」に出演、2014年に「第60回地区年次大会」にて演奏、2017年に「青森ライオンズクラブ結成60周年・青森ライオネスクラブ結成40年記念式典」に出演。演奏会は団員の保護者によって運営しており、演奏会が始まって自分の子どもの演奏を聴くことができない人が半分以上いた。そこで青少年支援の観点から子どもの1年間の努力の演奏を親が聴くことが大事であることに気が付いて開演した後の受け付けの手伝いをするところから始まった。その後青森ライオネスクラブ(2021年解散)の支援も受け、受付とお客様が団員へ持ってきた花束の受け付けも始まった。今では受付の他、来賓とスポンサーの会場までの案内、ドアの開閉、後片付けまで演奏会の裏方の仕事を買って出て、毎年頼りにされている。また1年間のオーケストラ運営は演奏会の広告収入と寄付金で賄われているため、それにも青森ライオンズクラブやクラブの会員企業の協力を得ている。

今年は青森ライオンズクラブから7名の参加者があり2名がお客様へプログラムを渡す係。1名は来賓とスポンサーの受け付け。4名は会場への案内を受け持った。途中休憩に入るときのドアの開閉、演奏会の最中には終演後にスムーズに撤収するため入場整理ロープなどの片付けをした。

演奏会支援は8回目のため初めの打ち合わせのみでスムーズに行われた。青森ジュニアオーケストラからは2019年、ブザンソン国際指揮者コンクールでの優勝者、ヴァイオリンでは第15回アルテュール・グリュミオー国際ヴァイオリンコンクールで第1位及びグランプリと、2023年には日本音楽コンクールヴァイオリン部門での優勝者を輩出している。

今後とも青森ライオンズクラブのアクティビティが、子どもたちの成長と文化活動の発展に寄与できればと思って活動報告とする。

青森ライオンズクラブ L木村 真也

CLUB 2024 ACTIVITY

クラブ・アクティビティ **1月**

マンスリーレポートの報告で、記念式典や諸
会合出席、チャリティを伴わない大会参加
等は、アクティビティになりません。
本「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載
されませんのでご了承ください。

1 R

■青森LC

11月19日 青森ジュニアオーケストラ
支援協賛金。20,000円(青
少年教育・市民)。

11月19日 青森ジュニアオーケスト
ラ定期演奏会支援協力。参加し7
人(35時間)(青少年教育・市民)。
※詳細は機関誌12頁に記載

■青森はまなすLC

11月6日 際平和ポスター・コンテ
スト参加校(青森市立北小学校)へ
図書カード2万円を贈呈。

11月11日 クラブ内のゴルフ愛好会
からの収益金。事業収入として
6,000円獲得。

■11月25日

サンロード青森にて街頭
献血呼掛けアクティビティ。参加
L8名。400ml・43名、200ml・

1名。労力奉仕延べ30時間。



11月29日 チャリティーオートタムワ
インパーティーを開催。収益金か
ら青森市立北小学校へライフジャ
ケット5着を寄贈。

■青森まほろばLC

11月2日 資源回収ACT。会員か
ら資源ゴミを回収し、その収益金
14,131円を事業収入とした。

11月16日 メルビン・ジョーンズ・
フェロー献金(L大矢進)14,15回目
(2,000ドル)。

■青森ZEROLLC

11月3日 福島県いわき市で(一社)
Tecoさんが行う豪雨被災者支
援の弁当350個製作の支援協力
(社会福祉)。

11月15日 (二社)みらいねつと弘前
「おさがり会2023」に弁当の
パッケージ代17,088円支援
(社会福祉)。

■青森中央LC

11月7日 LCIF80ドル献金(先の
社会福祉)。

20ドル献金と合わせて1000ドル。
80ドル×RATE11,998円。

L遠藤浩一。

11月9日 青森市手をつなぐ育成会
「クリスマス大会」に5,000円
賛助。

11月13日 チャリティー・ハロウィン・
ワインパーティー「記念アクティ
ビティとして、NPO法人コミュ
サーあおもり/フリースクールあ
おもりサニールへ支援金を寄
贈。100,000円。

11月13日 「チャリティー・ハロウイ
ン・ワインパーティー」を開催し、事
業収益を得る。671,360円。



11月24日 青森市内の中学3年生
へ、アイバンク啓発活動として、
「アイバンクつてなんだろう」の
リーフレットを配布。

21校2,550部。リーフレット印
刷代:20,000円。

■青森八甲LC

11月1日 LCIF20ドル献金として
25名分献金。75,000円
(500ドル送金)(国際プログラム)
(20ドル×25×150)。

11月11日 献血アクティビティを青
森OceanLCと合同で実施。
(400ml×38=15,200ml・
200ml×3=600ml)当クラ
ブ負担費用(記念品代)
10,692円。当クラブ協力L7
名(19時間)(保健・市民)。



11月11日 骨髄バンク登録:4名。

■青森みちのくLC

11月2日 青森市手をつなぐ育成会
「クリスマス大会」賛助。5,000円。

■青森外ヶ浜LC

11月9日 油川駅清掃活動支援のた
めトイレットペーパー購入代金を
油川駅応援実行委員会に寄贈。
5,000円(社会福祉・市民・公衆
安全)。

■青森縄文L.C.■

11月13日 青森中央L.C.「チャリティ・ハロウィン・ワインパーティー」にて、チャリティバザー開催し、事業収益を得る。20,000円。

11月28日 (株)たか久が、西バイパス店に児童養護施設・藤聖母園の子供たちを招き開催した「クリスマスパーティー」に、ボランティアとして参加。参加L5名(20時間)。子供たち40名。



■青森みらいL.C.■

11月11日 「第12回婚活パーティー(出愛 For the Future)」を開催。参加L13名(65時間)。パーティー参加者・男性31名、女性26名。カップル成立7組。

■ひらないDreamL.C.■

11月3日 ひらないジョブタウン&キッズマーケット・9時〜14時。場所・平内町立体育館。プラ板作り並びに軽食販売。来客数・軽食

約300名、プラ板33名。参加L9名(内3名家族会員)。材料費57,840円。

■青森OceanL.C.■

11月11日 八甲L.C.主催の11月献血支援活動に参加。参加L5名。

11月13日 中央L.C.主催チャリティ・ハロウィン・ワインパーティー10名参加。

11月13日 青森はまなすL.C.主催チャリティ・オータム・ワインパーティー1名参加。

332-A地区2R合同献血

弘前市樋ノ口にあるイオンタウンで「332-A地区2R合同献血」のアクティビティが行われました。弘前ライオンズクラブL三上を中心に午前5クラブ、午後4クラブ、約総勢30名で献血活動を行いました。目標としては50人に掲げ、午前の部、午後の部、合わせて64名の方に協力頂いたのですが、残念ながら、当日の体調にもよったのか8名の方が献血ができませんでした。献血できなかった参加者は、本当に残念がっていましたがお気持ち嬉しかったです。結果当初の目標を上回る56名の献血アクティビティが出来ました。高校生の男子、女の子たちが、献血に協力してくれた姿に感動しました。まだまだ、輸血を必要としている患者さんがいます。この活動はこれからも続けていかなければならないと実感致しました。ライオンズクラブの献血への呼びかけで、救える命があります。これからも続けていきたいと思います！

■弘前L.C.■

11月12日 2R合同献血実施。参加L14名。献血奉仕400ml・5名。事業費1,258円。

11月18日 国際平和ポスター参加賞としてクオカード贈呈。事業費10,000円。

11月18日 第12回つがる子ども囲碁大会開催。参加者L4名、協力L12名。事業費94,198円。

11月20日 LCI F20^{ドル} 献金。正会員51名・153,000円。

■弘前東奥L.C.■

11月11日 弘前中央L.C.第25回チャリティボウリング大会参加。参加L・8名。

11月12日 2R合同献血参加。400ml・3名。呼び掛け参加人数・6名。事業費1,258円



■弘前ALERTL.C.■

11月21日 弘前市民会館にて「令和5年度弘前市社会福祉大会」が行われ、当クラブが感謝状を受賞しました。当クラブは令和5年に結成され、結成記念アクティビティとして、ポータブル電源を寄贈しました。開会のことばのあと、城東小学校と石川小学校の生徒たちが福祉協校校活動体験を発表し、式典で社会福祉の発展に功績、勤続、寄託された個人や団体に感謝状が贈られました。名誉大会長・大会長感謝状を1個人・20団体の中でもっとも高額の品を寄贈した当クラブが代表となり、会長であるL山本譲が壇上で感謝状を受け取りました。



■弘前チェリーL.C.■

11月11日 弘前中央L.C.第25回チャリティボウリング大会。参加L2名。

11月12日 2R合同献血参加。呼び掛け協力L2名。事業費1,258円。
11月24日 LCI F20^{ドル} 献金。正会員31名。事業費93,000円。

■岩木LC

11月12日 2R合同献血実施。呼びかけ協力L2名(6時間)。事業費1,258円。受付52名、採血46名×400ml。

■弘前中央LC

11月7日 国際平和ポスターコンテストクラブ会長賞表彰式。参加校1校(弘前市立第五中学校9名)表彰式。参加L2名。事業費12,147円。

11月11日 当クラブ主催「第25回チャリティボウリング大会」開催。参加総人数57名(招待:児童養護施設弘前愛成園29名・弘前LC5名・弘前東奥LC8名・弘前チェリーLC2名・弘前津軽LC2名・弘前中央LC11名)。チャリティ寄付金65,000円(参加者からの寄付)。その場で弘前愛成園様へ寄贈)。総事業費216,447円(内収益140,000円)。

11月12日 2R合同献血実施。呼びかけ協力L4名。事業費1,258円。

■弘前津軽LC

11月10日 国際平和ポスターコンテスト。弘前市立東中学校1年生より125点の作品が応募され、鈴木奏来さんが最入選作品としてキャビネットへ送付しました。事業費18,312円。

11月11日 弘前中央LC第25回チャリティボウリング大会への参加2名。

11月12日 2R合同献血参加。参加L2名(6時間)。事業費1,258円。

11月22日 LCIF20^{ドル}献金。正会員30名、終身会員4名、賛助会員2名、合計(720^{ドル})108,000円。

■弘前西LC

11月10日 弘前市立致遠小学校へ図書寄贈。事業費30,000円。

11月12日 2R合同献血参加。参加L3人(400ml・46人)。事業費1,260円。

3R

■黒石LC

11月17日 黒石市立黒石中学校1学年職業講話学習への講師派遣。今年度は全8クラス中、建築・土木分野2クラス、医療・福祉分野1クラスの依頼があり、講師3名派遣した。新型コロナウイルスの影響で2年ぶりの派遣となりましたが、講師の皆さんは生徒の進路選択や学習意欲向上の一助になることを願い、熱心に取り組んでおりました。



11月17日 平和ポスターコンテストに参加していただいた最優秀賞に選ばれた平野五葉さんの作品をキャビネットへ送付。参加者のご協力いただいた黒石中学校へ記念品12,301円。

■平賀LC

11月19日 第37回献血キャンペーン実施。400ml・48名、200ml1名の併せて49名と、比重不足等で献血できなかった方3名、合計52名の方につながるロマン4合差し上げた。参加L18名。48,200円。



■平賀LC

11月19日 岩手県陸中山田LCと恒例の交流会が開かれました。姉妹クラブを締結して交流が続けられ35年。毎年「りんご狩り」と称し、今年も会員の訪問が9名あり、当クラブ幹事のL大澤敏彦のりんご園で収穫体験を楽しみました。午後6時から、平川市の柏木温泉を会場に交流会が行われ、35年間の思い出や東日本震災の復興の話題等で親睦を深めました。

11月19日 平川市文化センターで平川市民文化祭が開かれ、市内4中学校から36点の応募があった国際平和ポスター作品が展示され、優秀賞4点、入選8点が選ばれ、賞状・賞品、参加賞が贈られました。



■黒石烏城LC

11月7日 産業会館1階で、平和ポスターコンテストに参加協力頂いた黒石小学校6学年生徒の応募全作品75点を、黒石市教育委員会の共催を得て黒石LCと共同で展示を実施した。展示及び撤去作業参加L19名。※詳細は機関誌11頁に記載



11月7日 産業会館1階で、平和ポスターコンテストに参加協力頂いた黒石小学校6学年生徒の応募全作品75点を、黒石市教育委員会の共催を得て黒石LCと共同で展示を実施した。展示及び撤去作業参加L19名。※詳細は機関誌11頁に記載

11月20日 L C I F 20^ド 献金。
 (@3,000円×正会員58名分)を
 本部 L C I F 口座へ送金。
 174,000円。

■田舎館 L C

11月11日 「夢見る勇気を」をテーマ
 とした第36回ライオンズ国際平和
 ポスターコンテストに田舎館村立
 田舎館小学校1校(参加児童64名)
 が応募。クラブ最優秀賞の斉藤碧央
 生さん(6学年)の作品1点をキャ
 ビネット事務局に送付した。応募全
 作品の展示会は「平和に関するコメ
 ント」と共に、2024年2月1日
 から15日まで田舎館村役場庁舎エ
 ントランスホールで開催する予定。
 事業費1,430円。参加11名。

11月13日 11月第1例会でドネー
 ションを獲得。事業資金獲得額
 6,000円。参加16名。

11月27日 11月第2例会でドネー
 ションを獲得。事業資金獲得額
 5,000円。参加15名。

■鶴田 L C

11月3日 町行事の「第27回子ども
 祭典」にてポッチャ大会を企画実施。
 参加13名。事業費5,000円。

11月18・19日 鶴田町町民文化祭に
 て平和ポスターコンテストに参加
 した鶴田小学校6年生の作品90枚
 を展示。参加16名。

※写真(上)「第27回子ども祭典・ポッチャ大会」
 写真(下)「鶴田町町民文化祭」
 ・国際平和ポスターコンテスト展示

■五所川原中央 L C
11月16日 「使用済み切手・エコキャッ
 プ・プルタブ」回収例会を開催し、す
 べて社会福祉協議会へ寄付。参加1
 3名。



■つがる L C
11月 成分献血1回・1名。

4 R

■三沢 L C

11月16日 国際ソロプチミスト三沢
 チャリティーボーリング大会
 10,000円協賛。L山木夫妻参
 加。

■十和田稲生 L C

11月11日 ライオンズ奉仕デー「太
 素塚早朝清掃奉仕活動」を午前7
 時〜9時まで実施。参加18名。事
 業費25,240円。当クラブのラ
 イオンズ奉仕デーとして、十和田
 市開拓の礎を築いた新渡戸傳が奉

られている太素塚境内の清掃奉仕
 を行いました。



5 R

■八戸 L C

11月10日 八戸白鷗 L C 主催南部
 地酒と食の夕べに11名参加。協
 賛金10,000円。

11月29日 ヘアドネーション5名
 分をキャビネットへ送付。

■八戸三八城 L C

11月18日 5 R 1 Z ブラザークラ
 ブ交流会が田子町池田ファーム
 で開催され15名参加。

■八戸城北 L C

11月30日 国際平和ポスターコン
 テスト、八戸市立城北小学校表彰
 式。費用25,402円。

11月30日 L C I F 20^ド 献金22名。
 66,000円。

11月30日 八戸白鷗 L C 60周年記

念パーティー参加19名。
 10,000円。

■八戸うみねこ L C

11月3日 第41回八戸市柔道協会旗
 ならびに八戸うみねこライオンズ
 クラブ杯争奪市内中学校柔道大会
 が八戸市武道館で開催されました。
 本年から協賛を行った大会で、開会
 式・閉会式での L 泉会長挨拶、表彰
 式の表彰授与を担当しました。

11月6日 鯨中学校にて国際平和ポ
 スターコンテストの表彰式を行
 いました。L 泉会長、L 小島委員長、
 L 牛木が出席し、上位3名の生徒
 へ表彰を行いました。鯨小学校の
 表彰は10日に行いました。

11月10日 八戸白鷗 L C 設立50周年
 記念「南部地酒と食の夕べ」が八戸
 パークホテルで開催され、当クラ
 ブから11名が参加。

11月18日 薬物乱用防止教育認定講
 師養成講座が青森市のアスパムで
 開催され、三役で参加。現在、報道
 されている大麻グミなど薬物乱用
 防止に向けた、関係諸団体、L C の
 取組み等の講義が行われました。

11月18日 三戸 L C 主催「5 R 1 Z
 ブラザークラブ交流会」が池田
 ファーム(田子町)で開催され、メ
 ンバー13名が参加しました。

■三戸 L C

11月18日 11月第二例会は、「5 R 1 Z
 ブラザークラブ交流会」として八戸



LC、八戸三八城LC、八戸うみねこLCの方々にも参加して頂きました。

■八戸中央LC

11月11・12日 第14回八戸中央ライオンズクラブ杯U-9サッカー大会をプライフーズスタジアムにて開催。全20チーム参加。優勝は「ジ

ンガエントラーダ」準優勝「レヴァンテ階上」3位「レオニーノ木崎野」でした。260,000円。

■11月13日

国際平和ポスターコンテスト参加作品選考会を開催し、1作品をキャビネットへ送付。

1,330円。

■八戸白鷗LC

10月9日 八戸白鷗LC杯争奪第48回小学生フィギュアスケートフリー

大会の事業報告。84,440円。

■11月10日

設立50周年記念「南部地酒と食の夕べ」を地区ガバナーL大矢進様をはじめ約200名のお客様をお迎えし八戸パークホテルにて開催いたしました。収益金は青少年育成の為に使わせていただきます。

※詳細は機関誌7頁に記載

■八戸東LC

11月10日 八戸白鷗LC主催「南部地酒と夕べ」に参加。参加L7名。協賛金10,000円。

■11月22日

LCIF20_下ル献金38名。114,000円。

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金



送金日	氏名	所属LC	献金額(円)	回数
11月1日	L八重樫 勝	青森	149,966	5
11月16日	L大矢 進	青森まほろば	299,932	15

LCIF100キャンペーン献金

送金日	氏名	所属LC	献金額(円)
11月13日	L外崎 勲	五所川原	14,997
11月13日	L外崎 秋子	五所川原	14,997

送金日	氏名	所属LC	献金額(円)
8月2日	L遠藤 浩一	青森中央	2,815
11月17日	L遠藤 浩一	青森中央	11,998

LCIF献金クラブ

送金日	クラブ名	献金人数	献金額(円)
11月1日	青森八甲LC	25	75,000
11月15日	八戸城北LC	22	66,000
11月16日	平賀LC	25	75,000
11月20日	弘前LC	51	153,000
11月20日	黒石烏城LC	58	174,000

送金日	クラブ名	献金人数	献金額(円)
11月22日	八戸東LC	38	114,000
11月22日	弘前津軽LC	36	108,000
11月24日	弘前チェリーLC	31	93,000
11月28日	野辺地LC	8	24,000

電材卸

株式会社 東電

IT・機関誌委員長

代表取締役 L 菊池 剛志

(青森まほろばLC)

〒030-0112 青森市八ッ役字芦谷273-13

TEL 017-739-8153(代) FAX 017-739-8269

無料査定・買取も致します。

借りたい 貸したい 買いたい 売りたい

詳しくはホームページにて!

(公社)青森県宅地建物取引業協会会員
株式会社 アート不動産

2R2Z ゾーン・チェアパーソン 代表取締役 梶澤 睦子

☎0172-31-8131 弘前市本町34番地1

下北ネクストライオンズクラブ 認証状伝達式

2023年 6月25日(日)

6月25日(日)、むつライオンズクラブをスポンサーとする、332-A地区10番目のスペシャルティークラブの下北ネクストライオンズクラブ認証状伝達式がチャーターメンバー24名にて、ご来賓・地区役員・ブラザークラブの多くの参加を頂き、挙行されました。

始めに、下北ネクストLCのL千葉会長より開会ゴングにてスタートし、会員24名が堂々と入場されました。

次に、L岡田ガバナーより認証状の伝達。続いて、岡田ガバナー・4RRCのL小山石よりチャーターバッジの贈呈がお一人ずつ行われ、緊張した面持ちの中、頼もしさも感じられました。

そして、L岡田ガバナーよりガイドングライオンの指名。L岡田ガバナー・複合GMTコーディネーター・332-D地区のL菅野名誉顧問・むつ市の山本市長より祝辞を頂戴し、スポンサークラブ・むつLCのL花部会長と下北ネクストLCのL千葉会長より挨拶頂き、クラブ活動への期待・協力と抱負を述べられ、閉会ゴングにて式典の部が終わりました。

祝宴の部では、下北ネクストLCのL千葉会長よりお礼の言葉に続いて、前地区ガバナー・名誉顧問会議長・332複合地区協議会議長のL田名部議長より乾杯頂き、スタート致しました。

余興は、地元のライオンズクラブにて活動支援を行っている下北Jr. ウィンドオーケストラの皆様による演奏と踊りがとても元気がいっぱいになり、力強く披露され、会場を盛り上げて頂き、将来のライオン・メンバーになるという心と祈念いたしました。

その後、式典の部の前より活動しておりましたSCP・FWTメンバーによるアップルスタンドを、下北ネクストLCの皆様にも積極的にご声かけ頂き、盛況となりました。

また、テールツイスター登場として、下北ネクストLCのL岩渕はじめ皆様より実施頂き、多くの想いが集まった活動資金になりました。

最後に、また会う日までの後、ライオンズローアをL大矢ガバナーエレクトにより3つの願いを込めて行われ、盛会に終わりました。



真心で 包む・守る 各種包装用品デパート



有限会社 羽 藤 商 事

前地区ガバナー・名誉顧問会議長・LCIFコーディネーター

代表取締役 L 岡田 殉 (五所川原LC)

■本社

〒037-0075 青森県五所川原市寺町64
TEL.0173-33-4890 FAX.0173-33-4892

■配送センター

〒038-3102 青森県つがる市柏下古川絹森270
TEL.0173-35-3835 FAX.0173-35-3801

ライオンズクエストワークショップ開催

2023年 7月31日(月)

2023年7月31日(月)9時～17時、青森市立筒井中学校に於いて校長先生をはじめ教員35名(筒井中学校20名・筒井小学校10名・筒井南小学校5名)の参加を頂き、ライオンズクエストワークショップが開催されました。

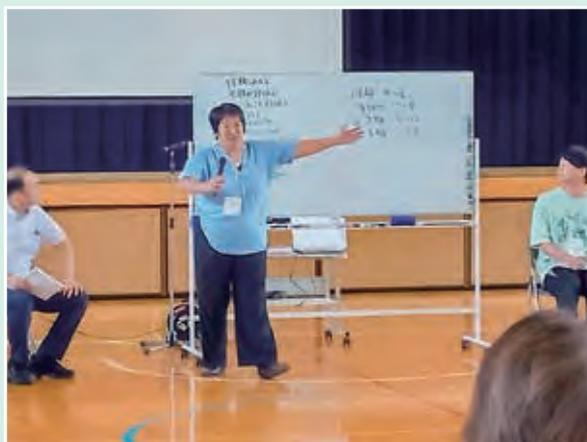
本事業は、LCIFより交付金として約140万円・地区予算約45万円、計約180万円の予算にて、行われております。

青少年健全育成・Lクエスト委員会・L長尾委員長の司会進行にて開始し、L大矢ガバナーより、ライオンズクエストプログラムについて「子どもたちの責任ある意思決定の醸成やコミュニケーション能力を基礎とした対人間関係の能力を高める事」、「世界のライオンズクラブ会員は、世界200の国と領域に約140万人の仲間がいる事」や「パティ・ヒル国際会長」のご紹介、その他の研修として、「サーバントリーダーシップ研修の実施」について、挨拶頂きました。

研修は、ライオンズクエスト認定講師NPO法人青少年育成フォーラム(JIYD)の佐渡涼子講師より、研修が始まりました。

ワークショップは、「思春期のライフスキル教育プログラム」として、今回は2日間のプログラムを凝縮して1日の開催とし、子どもたち・家族・学校・地域

のメンバーが思いやりのある人間関係、高い期待、安全で安心出来る「わかる(知識)」を「できる(行動)」にする学習環境の提供。ライフスキルの9つの価値、自分や他者に対する敬意、親切・健康的なライフスタイル・責任感・正直・勇気・自己規律・社会参画・家族との絆を強化し、将来の社会を支える子どもたちのために学校・地域の教育を応援するプログラムを佐渡講師の説明とリードにより参加されました皆様と共に楽しく理解を深め学びました。



総合建設業 一級建築士事務所
ビルも、住宅も・・・やさしい空間づくりを

株式会社 黄金工務店
KOGANE

代表取締役 黄金崎 勉 (青森LC)
1R2Z ゾーンチェアパーソン
専務取締役 黄金崎 亨 (青森みらいLC)
〒030-0911 青森市造道二丁目10番17号
TEL(741)8451(代) FAX(742)5218

不動産貸付

有限会社 青穂

1R リジョン・チェアパーソン
代表取締役 L木 立 精 一
(青森かもめLC)
〒038-0031 青森市三内字沢部203-12
TEL (017) 766-3352
FAX (017) 766-3352

いつもニコニコ We Serve

(株)MKコーポレーション

キャビネット副幹事
代表取締役 L遠 藤 浩 一
(青森中央LC)
〒038-0031
青森市大字三内字沢部438-8
TEL 017-718-2108

公認ガイドイングライオンセミナー

2023年 8月30日(水)

去る8月30日(水)、リンクステーションホール青森に於いて今年度の公認ガイドイングライオンセミナーが67名の参加にて、開催されました。

G L T副コーディネーター／指導力育成・長期計画委員長のL高橋より司会頂き、開始になりました。

はじめに、L大矢ガバナーより挨拶頂き、G E TコーディネーターのL山内より講師紹介され、講師はお馴染みのこの度国際理事に就任されましたL濱野雅司です。

最初に、ライオンズクラブの組織として全世界140万人のメンバー、332-A地区は1,968名の増の状況。今後は、「MISSION 1.5」を高く掲げ、2027年までに世界中で会員数150万人を達成目標とする事。組織が成り立つために必要な3つの要素、伝達・意思疎通、意欲・協働の意識。ライオンズクラブ国際協会・国際本部のメンバーの紹介とパティ・ヒル国際会長のスローガン「世界を変える (Changing The World)」を説明されました。

続いて、公認ガイドイングライオンはサブバントリダーを目指し、ライオンズを元気にする為に新クラブに指導・助言をして行く事、成功するスキルとして、意欲の喚起・チーム作り、

研修を提供・計画立案・コミュニケーション・観察が必要な事を説明されました。そして、クラブの現状の把握として、例会の出席率やメンバーの退会者のライオン暦年数・退会理由・障害などの課題に対するアイデアなど、ガイドイングライオンとしての2年間の計画について説明され、クラブのグローバル・メンバーシップ・アプローチをし、成功を収めるフローについて学び、ライオンズを楽しむキーワードとして、「ハイ、喜んで、好きでやりますから」を心掛けて行く事。皆様理解を深め、学ばれました。

最後に、L吉澤第一副地区ガバナーより講評を頂き、セミナーは終了致しました。



大矢建設工業株式会社

エコ解体と廃棄物処理のプロフェッショナル

2023～2024 332-A地区ガバナー GATファシリテーター
代表取締役 L大矢 進

- 本社：青森県青森市大字野沢字川部63番地
- 処分場：青森県青森市大字野沢字川部1-1外
- 荒川事務所：青森県青森市大字荒川字品川126-1
- 盛岡営業所：岩手県盛岡市南大通3丁目4-19
大矢建設工業(株)盛岡ビル4F

- 事業内容／土木工事・解体工事・産業廃棄物処理・収集運搬
- 販売品目／再生砕石・木材チップ・再生砂・RPF・再生土
- 代表Tel：017-739-5205 ■代表Fax：017-739-6848
- HP：<http://www.ooyaken.co.jp/> ■E-mail：ooya-info@ooyaken.co.jp

332-A地区 新入会員紹介

2023年11月入会・合計14名

正会員

クラブ名	会員名(ふりがな)	職 業	スポンサー
青森はまなす	神 千 恵 (じん ちえ)	卸売業	L 工藤 睦
青森まほろば	秋 田 正 孝 (あきた まさたか)	建設業	L 大矢 進
青森ねぶた	松 野 裕 子 (まつの ゆうこ)	保険業	L 豊川 民男
青 森 縄 文	田 中 桂 子 (たなか けいこ)	廃棄物回収業・総合リサイクル業	L 工藤 美智子
弘 前 東 奥	対 馬 孝 男 (つしま たかお)	保険業	L 成田 順克
黒 石 烏 城	成 田 孝 之 (なりた たかゆき)	中古・リサイクル業	L 加藤 正彦
八 戸 中 央	鳥 越 正 哉 (とりこし まさや)	自動車整備	L 米倉 智

賛助会員

クラブ名	会員名(ふりがな)	職 業	スポンサー
弘 前 西	村 上 祐 樹 (むらかみ ゆうき)	飲食業	L 杉間 修一

家族会員

クラブ名	会員名(ふりがな)	スポンサー	クラブ名	会員名(ふりがな)	スポンサー
青 森 中 央	(えびな りん) 蝦 名 綸	L 山本 真奈美	弘 前	(きむら まりこ) 木 村 真理子	L 木村 康雄
青 森 中 央	(くるみ ゆきこ) 来 海 幸子	L 来海 伸博	黒 石	(いしだ ゆか) 石 田 裕香	L 石田 定伊
青 森 中 央	(はせがわ たける) 長 谷 川 壮 留	L 石岡 恵美子	黒 石 烏 城	(なりた よしえ) 成 田 敬 恵	L 成田 孝之



環境にやさしい工事と廃棄物の再生資源化を目指します

建設リサイクル対応企業・特定建設業

株式会社 庄司興業所

代表取締役

キャビネット幹事 L 庄 司 肇 (青森まほろばLC)

〒039-1107 八戸市櫛引字井ヶ月1-44

TEL 0178-27-1328 ・ FAX 0178-27-3576

 【URL】 <https://www.syouji.jp>

332-A地区会員動向 ServannA(基本集計表)による **LC数 / 62** 2023年11月30日付

R	Z	クラブ名	10月末	11月末	内家族会員	内賛助会員	増減
1	1	青森	43	43	0	4	0
		青森うとう	33	33	10	5	0
		青森はまなす	27	28	0	2	1
		青森かもめ	16	16	0	0	0
		青森まほろば	52	53	9	7	1
		青森ねぶた	35	35	0	4	0
		青森ZERO	26	26	1	4	0
		青森BLUE	17	17	0	0	0
		小計	249	251	20	26	2
		合計	451	457	45	32	6
2	2	青森中央	37	40	3	0	3
		青森八甲	29	29	4	0	0
		青森みちのく	17	17	3	2	0
		青森外ヶ浜	20	20	0	1	0
		青森縄文	13	14	2	1	1
		青森みらい	29	29	4	2	0
		ひらないDream	30	30	8	0	0
		青森Ocean	27	27	1	0	0
		小計	202	206	25	6	4
		合計	328	330	86	16	2
3	1	弘前	84	85	26	6	1
		弘前東奥	53	54	19	2	1
		弘前SDGs	23	23	6	0	0
		弘前ALERT	21	21	6	0	0
		小計	181	183	57	8	2
	2	弘前チェリー	43	43	9	2	0
		岩木	19	19	3	0	0
		弘前中央	17	17	3	3	0
		弘前津軽	41	40	4	2	-1
		弘前西	27	28	10	1	1
小計	147	147	29	8	0		
合計	328	330	86	16	2		
3	1	黒石	46	45	8	0	-1
		平賀	38	38	11	2	0
		黒石烏城	89	90	32	0	1
		田舎館	12	12	0	0	0
		小計	185	185	51	2	0
	2	五所川原	66	66	4	9	0
		鶴田	30	30	0	0	0
		深浦	5	5	0	1	0
		五所川原東日流	35	35	0	0	0
		五所川原中央	29	29	4	1	0
小計	165	165	8	11	0		

R	Z	クラブ名	10月末	11月末	内家族会員	内賛助会員	増減
3	3	つがる	22	22	0	0	0
		鱈ヶ沢	26	26	6	0	0
		中泊	23	23	2	0	0
		小計	71	71	8	0	0
		合計	421	421	67	13	0
4	1	三沢	36	36	8	1	0
		十和田	41	41	10	5	0
		十和田稲生	19	19	5	4	0
		野辺地	11	11	3	1	0
		十和田湖	17	17	5	2	0
	2	十和田おいらせ	25	25	1	5	0
		三沢木崎野	52	52	17	1	0
		小計	201	201	49	19	0
		むつ	60	60	18	8	0
		東通	29	29	11	0	0
2	大間	15	15	4	1	0	
	むつみらい	10	10	2	0	0	
	下北ネクスト	24	24	0	0	0	
	小計	138	138	35	9	0	
	合計	339	339	84	28	0	
5	1	八戸	67	67	7	3	0
		八戸三八城	24	24	2	3	0
		八戸城北	32	32	8	1	0
		八戸うみねこ	57	57	2	0	0
		三戸	27	27	1	5	0
	2	八戸きれい海	29	29	4	0	0
		八戸ゴルフ	30	30	0	0	0
		八戸工大ぼらぼ	21	21	0	0	0
		小計	287	287	24	12	0
		合計	436	437	47	18	1
総計	1,974	1,983	329	107	9		

金属と自動車の総合リサイクル業 優良認定産業廃棄物収集運搬・中間処理・処分業

～ 限りある資源を大切に ～

 **Resource Recycling** 株式会社 青森資源®
 Aomori Shigen

2023～2024 キャビネット会計
 代表取締役 **L加賀谷 栄徳** (青森まほろばLC)

〒030-0955 青森県青森市大字駒込字桐ノ沢121-3
 TEL 0120-8919-82 / FAX 017-741-5256

 **AOMORI SDGs**




 カンくん、ネトくんは、青森資源部のオリジナルキャラクターです。



第1部 13:30~15:00 コンサート

ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジー ～ 水晶の歌声とバンドゥーラの可憐な響き ～

第2部 15:15~17:00 パネルディスカッション

「地球への貢献」

・コーディネーター：一般社団法人日本ライオンズ理事長
ライオンズクラブ国際協会332-A地区 常任名誉顧問 L田名部 智之

・パネラー：332-A地区 全スペシャルティークラブ会長

主催
ライオンズクラブ国際協会332-A地区 第70回年次大会実行委員会

後援
青森市教育委員会



2024年5月18日(土)

時間

【開場】12時45分【開演】13時30分

場所

リンクステーションホール青森

全席自由席

LIONS DAY LCIF 人道支援 「平和への祈り」

ライオンズクラブが、青少年健全育成事業の一環として活動している「国際平和ポスターコンテスト」に参加していただいた小中学生・保護者の方、ならびに担当された学校教職員の観覧希望者様には、招待券を配布いたしますので、イベント当日に招待券を受付へお渡しください。注)未就学児の入場はできません。

◎ご協賛を募集しております。ご協力いただける方は、所属クラブにお申込みをお願いいたします。尚、ご協賛いただいた方には入場券を進呈いたします。

◎入場希望の方は、ご協賛を所属クラブにお申込みいただき、後日入場券を送付しますので、所属クラブ事務局よりお受け取りください。入場券は、イベント当日に受付へお渡しください。

お問合せ **ライオンズクラブ国際協会332-A地区 キャビネット事務局**

〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災あおもりビル4F TEL 017-718-8121・FAX 017-718-8122
e-mail: cab-332a@abeam.ocn.ne.jp URL <https://lions332a.jp/>





編集後記

編集長の独り言

新年、明けましておめでとございませう。本年も奉仕活動・行事への取材、会員名簿作成のご協力と引き続き宜しくお願い申し上げます。

今号の表紙は、「こども囲碁大会」のアクティビティが表紙を飾りました。コロナ過収束の4年ぶりの開催。こどもたちの元気に熱心な表情が記録されており、本大会は、津軽地区の園児から中学生を対象に、囲碁の普及と底辺拡大を目的に開催され、長く継続されている地域に密着した素敵なアクティビティです。

次に、大矢ガバナールの新年のご挨拶とガバナール公式訪問を終えて掲載しております。大矢ガバナールの前期活動と想いが強く感じられました。これからも、クラブ間の交流・共有を活発に行い、親子・合同例会／合同アクティビティを推し進め、ライオンズ活動を楽しく頑張りましょう。宜しくお願いいたします。

そして、2R〜5Rの第2回ガバナール諮問委員会〜CN周年・記念事業として、下北ネクストライオンズクラブの認証状伝達式と八戸白鷗ライオンズクラブCN50周年の「南部地酒と食の夕べ」と新しい332-A地区10番目のスペシャルティークラブの誕生や地域活性化の一助として伝統的地元酒造を応援する事業、「世界糖尿病デー」の青森県糖尿病療養指導士による糖尿病予防講話の実施〜 My Club Featuresの4R・5R9クラブのご紹介〜 Close up ACTIVITYは「平和ポスター参加作品展示」第43回青森ジュニアオーケストラ演奏会支援の実施〜 CLUB ACTIVITY〜キャビネット事業のライオンズクエストワークショップ・公認ガイドディングライオンセミナーと掲載しております。皆様、お疲れ様です。

最後に、前月号に引き続き、2R〜5Rのリジョン別会員名簿の早期完成のお願いと各委員会活動のセミナーのご報告につきまして、当方改善して参ります。ご了承の程宜しくお願いいたします。

一丁・機関誌委員長

上 菊池 剛志

URL <https://lions332a.jp/>

地区ホームページで
機関誌をご覧になれます！



スマホや
タブレットで
QRコードを
スキャン!!

広告募集

ライオンみちのく誌の広告を募集しております。ご協力お願いします。

- A** 広告サイズ 46mm(タテ)×57mm(ヨコ) 料金..... 3,000円
- B** 広告サイズ 46mm(タテ)×86.5mm(ヨコ)料金..... 5,000円
- C** 広告サイズ 46mm(タテ)×175mm(ヨコ) 料金.....10,000円

※掲載希望の方はキャビネット事務局へお申し込みください。

ライオンズクラブ国際協会332-A地区
キャビネット事務局

Lion ライオンみちのく編集局

〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災おおもりビル4F
TEL.017-718-8121・FAX.017-718-8122 E-mail cab-332a@abeam.ocn.ne.jp

お探しの物件見つけます！ 株式会社 フジタ不動産

代表取締役 L 藤田 鉄哉 (むつLC)
第二副地区ガバナール・LCIF副コーディネーター

〒035-0061 むつ市下北町5-17
TEL 0175-23-0909 ・ FAX 0175-23-0910
e-mail : yu1001me@eagle.ocn.ne.jp

350年の伝統を受け継いで 有限会社 二唐刃物鍛造所

高級刃物製造販売・建築鉄骨設計施工・金物工事一式



代表取締役
第一副地区ガバナール
GLTコーディネーター
L 吉澤 俊寿
(弘前津軽LC)

〒036-8245 青森県弘前市金属町4-1
TEL.0172-88-2881・FAX.0172-88-2882 URL <https://nigara.jp/>

株式会社 鳴海石材

常務取締役
SCP・FWTコーディネーター
L 鳴海 ひとみ
(青森まほろばLC)

〒038-0021 青森市安田近野27-4
TEL:017-766-4737 FAX:017-766-4831
<http://www.narumisekizai.com>

総合防水工事 日新建工株式会社 東北支店

NISSHIN KENKO CO., LTD

青森出張所
所長 L 出町 時彦
(青森LC会長)

〒030-0802 青森市本町4丁目2番16号
(ヤマイン本町マンションF)
TEL.017(762)7495 FAX:017(762)7496
E-mail t.demachi@nissin-kenko.co.jp
携帯.090-6220-0394

信頼と共に80年

特定建設業 株式会社 西村組

NISHIMURAGUMI

GLT副コーディネーター/国際協調・国際平和ポスター委員長
/キャビネット副幹事

代表取締役 L 太田 浩幸 (弘前津軽LC)

〒036-8054 弘前市大字町田三丁目2番地1
TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460
URL <https://www.nishimuragumi.jp>

ライオンズクラブ国際協会332-A地区キャビネット事務局 ライオンみちのく編集局
〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災おおもりビル4F TEL.017-718-8121・FAX.017-718-8122

2024.1.1 発行
MICHINOKU MONTHLY

Lion 1月号
<https://lions332a.jp/>